



子どもの未来を 学校と地域で考える



in 静岡

実践研究ラウンドテーブル 2018

「ラウンドテーブル」は、子どもの学びに携わる教師や地域住民や大学生らが互いの活動を語りあい、聴きあい、学びあう場です。様々な立場の人が交流し、教育の「今」を見つめ、「これから」を展望します。

学校と地域が連携・協働し子どもを育てることが提起されている今、ラウンドテーブルが子どもの未来について、学校と地域で考えあい実践していく一助となることを願っています。

平成30年 **12/15**(土) **10:30~16:00**

(受付開始 10:00)

会場: 静岡大学静岡キャンパス

(JR静岡駅北口よりバスで25分) 共通教育 A棟

主催: 静岡大学教育学研究科附属 教員養成・研修高度化推進センター、静岡大学教育学部

共催: ESD・国際化ふじのくにコンソーシアム (静岡大学主幹)

お問い合わせ先: rtshizuoka18@gmail.com

>>>詳細は裏面をご参照ください



■ プログラム

- 10：30～10：50 オープニングセッション
- 11：00～12：30 ラウンドテーブル報告Ⅰ（自己紹介20分、報告40分、意見交換30分）
- 12：30～13：30 昼食
- 13：30～14：15 ミニ講演「多様性をいかした地域・学校をどうつくるか——実践研究ラウンドテーブルの意味」梅澤収（静岡大学教育学部教授）
- 14：25～15：35 ラウンドテーブル報告Ⅱ（報告40分、意見交換30分）
- 15：35～16：00 クロージングセッション

■ お申し込み（事前申込制となります）

- ・ <https://goo.gl/forms/DNfR5HF1ckpPq9Jc2> より、お申し込みください。
- ・ 会場の収容人数に達した時点で申し込みを締め切ります（先着順です）。

■ 交通

- ・ JR 静岡駅北口しずてつジャストラインバス 8B 番乗り場から、下記のバスに乗ってください（所要時間約 25 分）。
 - ・ 美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷」（静岡大学経由）行き、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」（静岡大学経由）行き（「静大片山」で下車）
 - ・ 美和大谷線「東大谷」（静岡大学を經由しないもの）行き（「片山」で下車）
- * 会場の静岡キャンパス共通教育 A 棟は、「静大片山」バス停から徒歩 3 分です。

■ そのほか

- ・ 昼食について
 - ・ お弁当を実費（800 円。お茶付き）で用意します。ご希望の方は申込時に申請をお願いします（当日のお弁当の申し込みはできません）。
 - ・ 学内の第一食堂（営業時間 11：30～13：30）が利用できます。静大フードショップ（営業時間：11：00～14：30）や付近のコンビニ（最寄の「静大片山」バス停近く）で、昼食を調達することもできます。
- ・ お申し込み後、やむを得ない事情でご参加が難しくなってしまった場合は、ご連絡をお願いします（連絡先：rtshizuoka18@gmail.com）

☆ラウンドテーブル☆

- ・ 小グループ（6名程度）で、関係性を編みつつ、報告者（午前1名、午後1名）の取り組み（実践）をじっくり聴き、学びあいます。
- ・ グループのメンバーの年齢、所属、立場は様々です。違いを尊重し、違いから学んでいきましょう。
- ・ グループは終日固定となります。そのこともあり、途中参加や退出は、できる限りお控えください。
- ・ ラウンドテーブルを始める前に、グループ内で自己紹介の時間があります。お1人あたり3分程度となりますか、今取り組んでいる実践や思っていることなどを自由にお話ください。

※静岡大学でのラウンドテーブルは、今回で5回目になります。